

<プレスリリース>

2021年(令和3年)7月21日

硫酸協会

2021年度(令和3年度)第1回総合硫黄源対策ワーキンググループの結果について

去る7月20日(火)に硫酸協会 会議室 Webにて、硫酸協会、その会員代表、関係団体並びに輸出関係の商社を委員とし、経済産業省の関係部局をオブザーバーとして標記ワーキンググループ(事務局 硫酸協会)が開催され、添付資料のように2021年度(令和3年度)の硫黄および硫酸の需要見通しが策定されましたので公表致します。

お問合せ等がございましたらご連絡のほどお願い致します。

【添付資料】

資料 No. 1-1	2021年度(令和3年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し	[概要]
No. 1-2	〃	[一覧表]
No. 1-3	硫黄の輸出実績	
No. 2-1	2021年度(令和3年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し	[概要]
No. 2-2	〃	[一覧表]
No. 2-3	硫酸の輸出実績	

2021 年度(令和 3 年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し概要

1. 概要

(1) 供給

生産量は 1,397 千トン（前年度比 102.1%）で増加する見通し。

(2) 需要

国内需要量は 492 千トン（前年度比 103.6%）で増加する見通し。

(3) 輸出

輸出量は 904 千トン（前年度比 100.5%）で増加する見通し。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 6 千トン減少し、生産が 29 千トン増加し、供給全体では 23 千トンの増加の見通しである。一方、国内需要は 17 千トン増加し、輸出は 5 千トン増加するため、期末在庫は 1 千トン増加する見通しである。

2. 内訳

(1) 供給

石油精製からの回収硫黄生産量は、燃料油需要の回復などを考慮し、上期 658 千トン（前年同期比 102.1%）、下期 739 千トン（同比 102.1%）、年度計では 1,397 千トン（同比 102.1%）となり、増加する見通しである。

(2) 内需

- ① 二硫化炭素：上期が前年度より増加し下期が前年度並みを見込む。
- ② 加工硫黄：上期が前年度より増加し下期が前年度より減少を見込む。
- ③ カプロラクタム：上期、下期が前年度より増加を見込む。
- ④ 硫酸原料：硫黄焙焼硫酸の生産の増加から、上期の硫黄需要が 144 千トンで、下期の硫黄需要が 135 千トンを見込み、全体では前年度より 12 千トン増の 279 千トンを見込む。
- ⑤ その他：石鹼洗剤、無機薬品、化成品、紙・パルプ、飼料添加物用等は上期が前年度より増加し下期が前年度より減少を見込む。

(3) 輸出

中国向けを中心に前年度を上回る 904 千トン（前年度比 100.5%）を見込む。

以上

2021年度(令和3年度)総合硫黄源(硫黄分)需給見通し

[単位:千トン]

		2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度 令和元年度	2020年度(令和2年度)実績			2021年度(令和3年度)見通し			対前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供給	期初在庫	170	134	140	183	144	183	177	177	177	96.9%
	生産	1,757	1,688	1,596	644	724	1,368	658	739	1,397	102.1%
	合計	1,927	1,822	1,737	827	868	1,551	835	916	1,574	101.5%
需要	国内需要	523	516	511	237	238	475	257	235	492	103.6%
	二硫化炭素	38	39	37	17	17	35	19	17	36	103.6%
	加工硫黄	17	18	18	6	9	15	8	8	16	104.8%
	石鹼洗剤	9	9	9	4	4	9	5	5	9	108.9%
	カプロラクタム	105	100	99	48	46	94	52	48	100	106.2%
	硫酸原料	318	303	288	132	136	267	144	135	279	104.5%
	その他	37	46	60	29	26	55	30	22	52	93.9%
	輸出	1,269	1,166	1,044	446	453	899	401	503	904	100.5%
合計	1,793	1,681	1,554	683	691	1,374	658	738	1,396	101.6%	
期末在庫		134	140	183	144	177	177	177	178	178	100.5%

注) 2021年度(令和3年度)の硫黄生産量および輸出量は硫酸協会の推測値

硫黄の輸出実績

[単位 Sトン]

年度	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	19(R1) 上期	20(R2) 上期	対前年 同期比
中国	1,050,522	1,021,664	1,050,496	983,161	1,027,035	1,140,925	1,057,275	943,058	837,452	736,977	409,958	382,333	93%
韓国	46,597	31,018	29,815	38,778	22,275	24,908	21,559	21,921	46,366	24,553	8,822	3,783	43%
台湾	9,524	1,700	11,125	1,345	30	21,228	8,033	16,034	12,116	31,484	3,509	15,488	441%
フィリピン		18,293		408	2,465	3,960	4,746	4,449	3,714	4,433	1,244	2,654	213%
タイ	632	800	1,719	12,991	15,022	9,842	9,025	7,728	3,883	5,606	1,932	3,376	175%
マレーシア						352	400	240					
ベトナム			2	4,398	7,195	15,893	16,687	14,308	8,490	3,761	5,992	1,746	29%
インドネシア	53,683	75,647	113,681	113,332	53,634	87,608	68,627	88,699	64,280	49,215	49,383	20,094	41%
インド	1	5	27,496	35,997	64,200	70,239	74,273	64,923	67,445	42,904	39,360	16,498	42%
トルコ						176	368	384					
ブラジル						432	435	224					
アメリカ						1,919	2,976	1,760					
イタリア						2,500	3,140	480					
スペイン							1,540	1,060					
その他				1	17	176	236	494	6	1	6	0	0%
計	1,160,959	1,149,127	1,234,334	1,190,411	1,191,873	1,380,158	1,269,320	1,165,762	1,043,752	898,934	520,206	445,972	86%

(財務省貿易統計)

2021 年度(令和 3 年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

1. 概要

(1) 供給

硫酸生産量は前年度比 99.1%、53 千トン減の 6,162 千トンの見込み。

(2) 内需

国内需要量は前年度比 103.6%、109 千トン増の 3,165 千トンの見込み。

(3) 輸出

硫酸輸出量は前年度比 94.4%、181 千トン減の 3,033 千トンの見込み。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 55 千トン減少し、生産が 53 千トン減少するため供給全体では 109 千トンの減少となる。一方、国内需要は 109 千トン増加し、輸出が 181 千トン減少し、期末在庫が 36 千トン減少する見込みである。

2. 内訳

(1)供給

2021(R3)年度上期では、銅製錬出の硫酸生産は前年同期比 4.6%の減、亜鉛製錬出の硫酸生産は前年同期比 7.1%の増、下期の銅製錬出のものは、大型銅製錬所での定期修理の予定があり、前年同期比 0.3%の減少で、亜鉛製錬出では前年同期比 2.1%の減少である。2021(R3)年度の製錬ガス全体では前年度比 98.1%、98 千トン減の 5,037 千トンを見込む。また、硫黄焙焼全体では前年度比 104.5%、44 千トン増の 1,010 千トンを見込む。その他出では、前年度比 100.4%の 115 千トンを見込む。生産全体では前年度比 99.1%、53 千トン減の 6,162 千トンを見込む。

(2)内需

- ① 2021(R3)年度の副生硫酸は前年度 4.6%増、リン酸肥料向けは 3.0%減の見通しであり、肥料用全体では前年度 2.1%増の 249 千トンの需要を見込む。
- ② カプロラクタム向けでは、そのポリマーのナイロン 6 はナイロン繊維およびフィルム、成形品等に使用されているが、市場が回復し、前年度比 103.0%、7 千トン増の 223 千トンの需要を見込む。
- ③ 酸化チタン向けでは、インキ・塗料用に使用されているが、市場が回復し、前年度 8.0%増の 395 千トンを見込む。
- ④ 製紙関連、排水処理用の硫酸アルミニウム、フッ化水素酸、鉄鋼向けは前年度より増の需要を見込む。
- ⑤ 中和石こう向けは、都市部の再開発工事やリニア中央新幹線関連需要等が期待されることから、前年度比 103.0%、7 千トン増の 250 千トンを見込む。
- ⑥ 内需全体では 103.6%、109 千トン増の 3,165 千トンを見込む。

(3)輸出

2021(R3)年度の輸出量は、前年度より硫酸生産が下回り、内需も回復していることから、前年度比 94.4%、181 千トン減の 3,033 千トンを見込む。輸出量の大部分は前年度と同様にフィリピンを中心とした、インド、タイ、チリ、アメリカ、マレーシア、インドネシア、台湾等向けを見込む。

以上

2021年度(令和3年度)総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

[単位:H₂SO₄ 100% 千トン]

		2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度 令和元年度	2020年度(令和2年度)実績			2021年度(令和3年度)見通し			前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供給	期初在庫	208	262	216	291	272	291	236	200	236	81.1%
	生産	6,222	6,352	6,204	3,223	2,992	6,215	3,187	2,974	6,162	99.1%
	製錬ガス	4,945	5,112	5,073	2,687	2,448	5,135	2,603	2,434	5,037	98.1%
	銅出	4,181	4,352	4,330	2,348	2,074	4,422	2,240	2,067	4,307	97.4%
	亜鉛出	764	760	744	339	375	713	363	367	730	102.4%
	硫化鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	硫黄焙焼	1,114	1,076	1,013	475	491	966	523	487	1,010	104.5%
	その他	163	164	118	61	53	115	61	54	115	100.4%
合計	6,430	6,614	6,420	3,514	3,265	6,507	3,423	3,174	6,398	98.3%	
	肥料	306	265	268	114	130	244	121	128	249	102.1%
	カプロラクタム	247	232	210	103	113	216	106	117	223	103.0%
	酸化チタン	454	454	428	179	186	366	194	201	395	108.0%
	硫酸アルミニウム	265	260	253	114	123	237	119	128	247	104.0%
	フッ化水素酸	105	105	108	38	46	84	40	49	89	105.0%
	MMAモノマー	124	124	123	55	67	122	56	68	124	101.0%
	鉄鋼	32	33	38	16	20	36	17	20	37	103.0%
	紙・パルプ	95	92	88	32	40	72	33	42	75	104.0%
	中和石こう	250	241	258	117	126	243	120	130	250	103.0%
	鉍山・製錬	75	84	86	39	46	85	40	47	86	102.0%
	その他	1,652	1,532	1,422	676	674	1,350	696	694	1,390	103.0%
	国内需要	3,604	3,420	3,280	1,485	1,571	3,056	1,542	1,623	3,165	103.6%
輸出	2,563	2,977	2,849	1,757	1,457	3,214	1,681	1,352	3,033	94.4%	
合計	6,168	6,398	6,129	3,242	3,028	6,270	3,223	2,974	6,198	98.8%	
期末在庫	262	216	291	272	236	236	200	200	200	84.7%	

硫酸の輸出実績

(H₂SO₄ 100%, 1,000t)

年度	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	19(R1) 上期	20(R2) 上期	対前年 同期比
フィリピン	580.6	654.2	921.2	1,376.8	1,265.7	1,151.0	902.1	1,166.8	1,247.7	1,331.3	700.4	726.7	104%
インド	289.4	330.1	269.8	389.7	574.6	531.2	303.0	477.3	447.8	584.6	197.2	325.4	165%
タイ	73.1	79.8	178.1	132.5	199.3	249.0	251.8	282.8	210.4	276.8	105.0	132.3	126%
チリ	576.7	836.6	552.8	429.5	259.3	170.2	274.1	453.2	386.8	254.8	260.6	136.1	52%
アメリカ	18.5	0.0	0.0	0.0		0.0		11.5	57.7	170.7	0.0	94.2	
マレーシア	10.6	44.3	68.2	47.8	80.9	99.4	173.7	143.0	135.2	146.9	78.7	79.9	102%
インドネシア	11.8	75.4	159.5	15.5	75.5	61.5	19.9	36.2	0.0	104.4	0.0	36.4	
台湾	161.6	195.2	170.8	134.7	131.5	162.0	193.3	161.9	122.5	102.6	71.4	60.9	85%
モロッコ					20.0	19.4	19.2	18.9	47.4	83.5	18.9	64.9	344%
ベトナム	5.0	25.0	29.6	5.0	10.0	25.8	26.2	5.1	25.8	74.2	5.7	50.1	874%
メキシコ	37.1	139.3	46.9	17.7	18.8	98.5	112.5			40.1		21.0	
トルコ										18.5		18.5	
中国	295.7	250.8	127.3	100.4	37.0	232.4	112.0	32.9	10.0	11.0	10.0	0.0	0%
オーストラリア	8.0	199.3	102.0	82.8	58.5	57.3	10.0	55.4	40.5	10.5	11.3	10.5	93%
シンガポール	15.7	18.9	14.1	3.6	15.5	12.7	6.3	2.9	0.0	4.4	0.0	0.0	150%
韓国	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	61%
バングラデシュ							0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	200%
パキスタン							0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
香港	0.0	0.0					0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
ドイツ	0.0									0.0			
その他	75.4	76.7	11.5	45.0	10.0	70.2	159.2	129.4	117.6		100.4		
計	2,159.1	2,925.6	2,651.8	2,781.0	2,756.6	2,940.6	2,563.5	2,977.4	2,849.5	3,214.5	1,559.7	1,757.0	113%